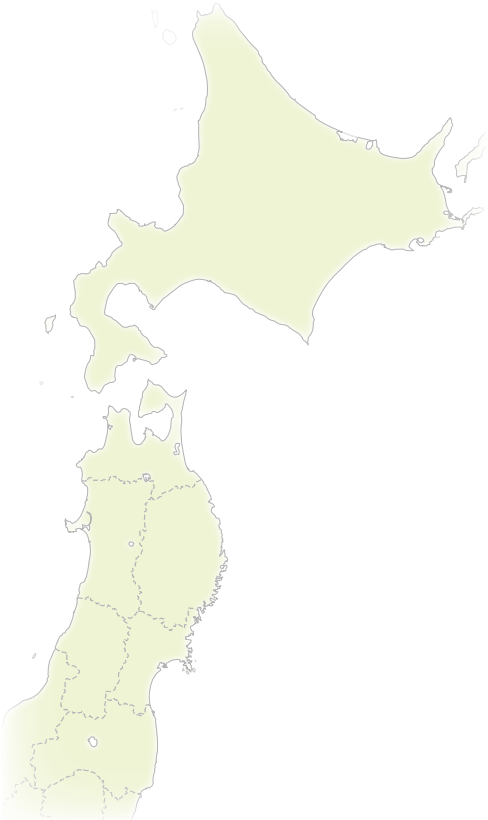
市民活動

札幌市市民活動サポートセンター２０１０年度市民活動相談の報告書



環境保全
環境活動コンソーシアムえこらぼ

保健・医療・福祉
ウロギネ女性の会

環境保全
環境NGO ezorock

保健・医療・福祉
とも

環境保全
循環ネットワーク北海道

社会教育
さっぽろ自由学校「遊」

平和・人権
みんなの広場ハンマダン

まちづくり
旧小熊邸倶楽部

国際協力
北海道開発教育ネットワーク

学術・文化・芸術・スポーツ
コンカリーニョ

国際協力
「飛んでけ！車いす」の会

環境保全
あそベンチャースクール

子ども
子育て支援ワーカーズプチトマト

「市民活動＝ＮＰＯ」の活動は２０の分野に分類されています

東日本大震災と北海道のNPO

NPOが社会的に認知されたのは、1995年の阪神・淡路大震災でのことです。公共や企業などの組織では、迅速に対応しきれない状況を、自主的に集まった人々が、市民活動ならではのきめ細やかな動きで解決していきました。この活動により、日本のNPOの基盤ができ、NPO法の成立につながりました。それから13年後、再び起きてしまった大震災。そこにNPOがどう対応していくのか？13年間のNPOの進化が問われています。

団体・個人をつなぐ

むすびば（東日本大震災市民支援ネットワーク・札幌）

私たちは、被災された方々への支援を、市民として行うことを考えました。被災者の方々と、その支援をめざす市民や、複数の市民団体、NPO、企業などをむすびつける場としてスタートしました。
東北で被災された方々と北海道の私たち、そして私たち同士がつながりあうための「むすびば」をつくっていきたいと思います。

☎ 080-4049-4622　http://shien-do.com/musubiba/home/

むすびば受付

うけいれ隊って？
札幌近郊へ避難してきた方々への、住まい・家財探し、引っ越し、生活相談のサポートをするチームです♥

支援NPOを支援する

北海道NPO被災者支援ネット

東日本大震災の被災者支援を行う、道内NPO・各種団体との連携を図るために設立された団体です。活動団体を支援することにより、被災地復興、生活再建を図ります。団体への資金支援、被災地訪問支援、被災者の道内への受入支援、支援に関する各種情報の収集・提供、市民活動団体・行政等との連携・協働を行います。
☎011-552-5900　http://www.hitotunagi.com/

北海道学生震災支援ネットワークと共同で募金活動

現地で活動する

NPO法人ねおす

東日本大震災により、我々スタッフの故郷、岩手県釜石市片岸地区が被災したことがきっかけで、震災直後から支援活動を続けています。活動の拠点を栗林・橋野地区に構え、支援物資の配送、子どものストレスケア・児童保育、被災者の居場所づくりとして「青空喫茶」の開催、瓦礫そうじの支援の他、地域の経済活動への支援にも少しずつ取り組んでいます。今後も長期的に、地域づくりも視野に入れた復興支援を行っていきます。
☎ 011-615-3923　http://blog.goo.ne.jp/neos_hokkaido

岩手県釜石市栗林・橋野地区の人々と

古書の提供で支援する

北海道ブックシェアリング

家庭や団体などで不要になった本を引き取り、クリーニングし市内の学校図書館、保育施設などに無償提供する活動を行っています。震災支援では長期にわたる「図書の支援活動」として「東日本大震災復興支援ブックシェアリング推進事業」を行っています。6月、北海道立図書館の協力で、「被災地支援図書の受付」を行い、3万冊の図書を受け入れました。現在、現地への寄贈を進めています。
☎ 090-3468-6888　http://bookshare.web.fc2.com/

北海道立図書館前の特設テントで被災地支援図書の受付

現地映像を発信する

ネイバーズ

国際支援から被災地支援へ
２月に発足したアジアの途上国支援の会「ネイバーズ」は3/11以来、被災地支援に方向をシフトして活動しています。インドネシアに送る予定だったリフト付き福祉車輛の提供、福島県でのビデオ撮影やボランティアなどを通して、今の隣人（ネイバーズ）は東北の人たちだと感じています。7月には札幌で、福島の写真・映像展を開催し、被災地の様子を伝えました。
“放射能は怖いですね。若い世代にツケを残して・・ごめんなさい。”
FAX 011-612-3021　http://asianneighbors.wordpress.com/

「春が来た、放射能も来た」（南相馬市）

今後の課題を考える

NPO法人子育て支援ワーカーズ　プチトマト

震災地から避難してきている方から、一時保育の問合せがありました。これは、今後の大事な課題になるものと思い、少しでも利用しやすいような場を作っていこうと、メンバーと話し合っています。
麻生にある三世代交流ひろば「cafe亜麻人(あまんと)」でのスポット保育は、地域の方やスタッフ、子育て世代の方々との交流もできるので、子どもにとっても親御さんにとってもいいのでは？と思っています。
☎ 080-2870-9735　http://petittomato.i-cis.com/

スポット保育の様子

2010年度には

こんな相談がありました

1.相談の内容

2010 年度の総件数は 368 件でした。

市民活動一般
55件 14.9%
基礎知識、具体化していない企画など

相談：市民活動サポートセンターの団体登録申請書で、団体目的、事業の書き方がわかりません。

回答：市民活動は、解決したい課題に向かって始めるものです。目的にはその課題を、事業内容には、課題をどのように解決していく事業なのか、を表現してみて下さい。

団体・人・活動紹介
49件 13.3%

相談：外国のある団体がバザーをして東日本大震災に寄付を予定しています。寄付先はどんなところがありますか？

回答：エルプラザを拠点にしている震災支援ネットワークは、団体、人をつなぐ目的で活動しています。各種団体情報が集まっていますので、寄付先の情報も得られます。

活動場所
13件 3.5%
イベント・事業の会場、受入先など

相談：個人で留学生たちの教育支援として、日本語指導ボランティアをしています。活動に使える場所を探しているのですが。

回答：公共施設の有料貸室であれば自由に予約できます。また市民活動団体の会議、打合せ、研修などの活動であれば、市民活動サポートセンターの会議・打合せコーナーも利用できます。

事業・イベント
60件 16.3%
具体的な事業の企画・広報など

相談：孤立している高齢者の困りごとを解決する事業を始めたいのですが、どのように広めていったらよいですか。

回答：地域の民生委員、町内会の福まち関係の方々、商店街の方々などとつながりを持って、地域の情報を把握すると良いでしょう。

助成金・資金
54件 14.7%

相談：運営資金を探しているのですが、NPO法人になると助成金をとりやすくなりますか？

回答：法人だから取りやすいという助成はありません。法人格が必要な助成、任意団体でも良い助成があります。法人格がなくても応募できる助成もたくさんあります。

会計・税務・労務
4件 1.1%

相談：団体パンフレットを作成する予定です。カメラマン、執筆者などに謝礼を払ってもいいのでしょうか？

回答：市民活動は「非営利」で運営されますが、決算で余ったお金を分配しない、という意味です。謝金、賃金を支払うことは問題ありません。

組織運営
21件 5.7%
メンバーの変更、トラブルなど

相談：創立時からいっしょに活動してきた中心メンバーがやめることになり、困っています。

回答：理由を率直に聞いて、今後の活動方針に活かすことも大切です。また、やめた後も定期的に活動報告をして意見をもらうことも有益ではないでしょうか。

NPO法人
25件 6.8%
法人設立の条件、メリットなど

相談：認定NPO法人になることを目指しています。今後の認定準備として、どんなところに注意したらよいでしょうか？

回答：まずNPO法人としての情報公開、報告義務を果たすことです。申請には寄付者名簿も必要ですので準備を進めて下さい。昨年の法改正で認定要件が緩和されましたので、内閣府のHPも確認してくださいね。

市政
2件 0.5%
市民活動に関する市政

相談：ボランティア研修センターと札幌市市民活動サポートセンターは、似たような講座をやっていますが、施設の違いはどのようなものですか？

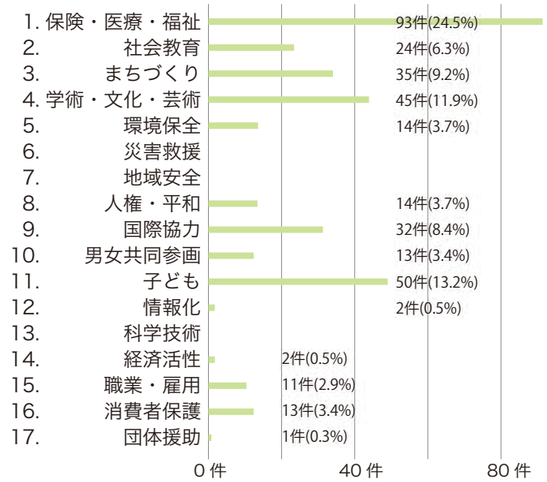
回答：前者は「地域福祉の担い手を養成・支援」、後者は「様々な市民活動を支援する拠点施設」という位置づけです。事業面では重複部分もあるので、今後各々の特色を活かす協働や役割分担が望まれます。

センターについて
13件 3.5%
施設利用上の問合せ

その他
72件 19.6%
市民活動以外の質問・分類不可

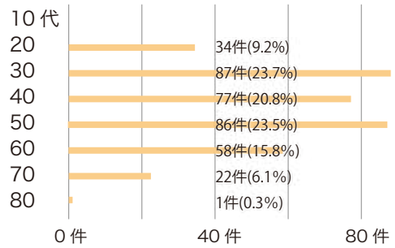
2.相談者の分野

今年度の法改正で、分野は 20 に増えました。その他、不明の件数は除いています。

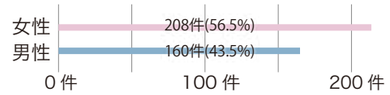


3.相談者の年代

不明の件数は除いています。



4.相談者の性別



1.相談の内容

全体的には、一般、事業、助成、紹介の比率が高いことがわかります。大震災支援の相談が多かったことも、10年度の特筆事項です。年々、より具体的な相談内容になっている印象を受けています。

[市民活動一般]

2010年度から、団体登録申請書の設立目的、事業内容の書き方について相談窓口でも対応を始めました。多くの方が頭を悩ませるところですが、自分達はどういう問題にどう取り組んでいきたいのかという、NPOの基礎を考える機会となります。したがってこの相談は「一般」に分類されます。10年度はこの対応件数が多く、比率が上昇しました。

[事業・イベント]

07～09年度は「事業」の比率が上昇傾向でしたが、10年度は下降しました。後援申請の方法、ボランティアの保険のかけ方など、事業体制の構築に向けた具体的な相談が目立ちました。

[助成金・資金]

自分達の活動が対象になる助成金は？という相談が多かったのですが、札幌市市民活動サポートセンターで発信しているような、わかりやすい助成情報の提供・周知に力を入れる必要を感じます。

[団体・人・活動紹介]

昨年度に比べ増加しています。ボランティアをしたい、という相談が多く見られました。

2.相談者の主たる分野

道内認証団体の保健医療福祉分野の比率は約47%で最も高いのですが、それは相談件数比率にも現れています。子ども分野は同上の比率では約5%に過ぎませんが、相談件数は13.2%と二番目に多く、任意団体で活動している団体が多いためと考えられます。

3.相談者の年代

30～50代の比率が増えました。特に30代の比率が最も高くなり、相談者の年代の幅が広がっていると思われます。

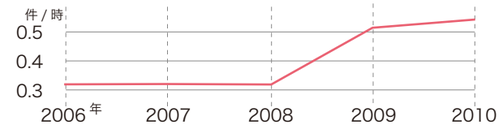
4.相談者の性別

06年度から09年度までは男性相談者の方が多かったのですが、10年度は逆転しました。感覚的にも、女性が代表の団体が多く見られるようになった印象があります。

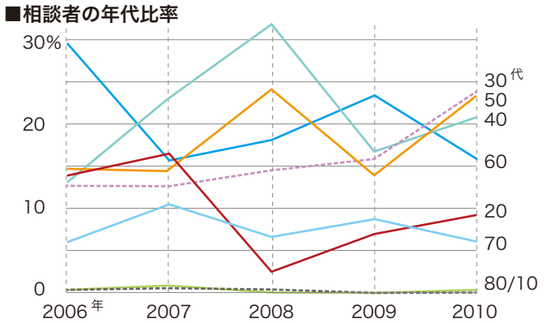
2006~2010年度の比較

窓口の利用率をみると、08年度から上昇しており、窓口の周知、広報が進んできたと思われます。年代比率では30～50代が増え、60～70代が減ったことで、平均年齢が下がっています。相談内容では、事業、助成、紹介など具体的活動に関わるものが上位ですが、法人に関する比率が低いのは、道立市民活動促進センターと対照的です。

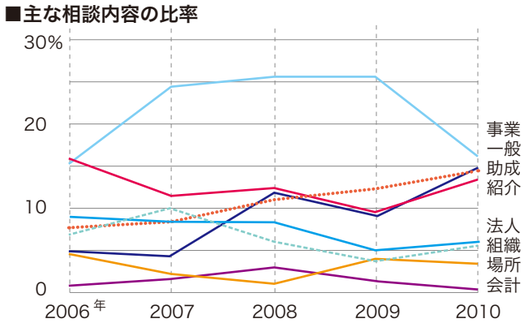
■相談窓口の利用率…年間相談件数を窓口実施時間で割った数値



■相談者の年代比率



■主な相談内容の比率



相談データの取り方

●相談の実施期間(年末年始除く)　2009年度まで…火曜～土曜14:30～19:00　祝日実施　2010年度…火曜～金曜15:00～18:30　祝日休み
●場所：札幌市市民活動サポートセンター相談窓口　●方法：面談、電話、メール、FAX　※同一相談者が3件の相談をした場合は、3件と計上した

北海道・札幌市のNPO支援

市民活動

北海道全域・札幌市域でのNPO・市民活動の支援は、道立、市立、NPO法人などの組織によって行われています。今後は、各組織・団体の特徴ある事業づくりが進み、NPOの多様なサポートに対応していくことが期待されます。

札幌市市民活動サポートセンター
（しみさぽ）

活動を始めたい個人や、設立後間もない団体を主な対象とした事業を行っています。相談では、NPOに関する初歩的、基本的な質問も多くありますが、年々、具体的事業に関するものが増えています。利便性が高いことと、「しみせん」の施設位置づけの変更とで、今後、当施設・設備の利用度はさらに高まると予想されます。

北海道立市民活動促進センター
（しみせん）

相談では、法人の設立に関するものが多く、特に定款に関する相談が多くを占めています。2011年9月7日より「かでる2・7」に場所を移して再オープンします。当センターは、全道のNPO・市民活動を対象としているため、これからは施設・設備の提供という役割ではなく、情報提供・相談機能に重点を置いて運営されていくものと思われます。

札幌市市民活動プラザ星園

事業系のNPOを主な対象に、21室の貸事務所スペースを持つ施設として、2011年8月1日オープンします。しみさぽで活動をスタートして成長した団体が、よりレベルアップをはかる場として位置づけられるでしょう。しみさぽの事務ブースは3年が入居期限のため、その後の活動場所としても期待されています。

NPO法人
北海道NPOサポートセンター
（サポセン）

法人申請、登記、会計など、法人の実務に即したサポートを行っています。また、全国各地のNPOとの連携も強く、各団体情報も相当な蓄積があります。NPO推進北海道会議、北海道NPO越智基金、NPOバンクと連携し、それぞれの役割分担を図りながら北海道内のNPOをサポートしています。

各組織の概要

■北海道立市民活動促進センター
☎011-261-4440
http://www.do-shiminkatsudo.jp/

北海道の様々な市民活動を行う個人、団体が活発に交流・連携し、情報交換を行い、また、活動に係わる専門的な相談などの拠点となるよう設置された施設です。

- ●相談業務
- ●情報提供業務
  - ・インターネットにおける情報提供
  - ・広報紙発行（年4回）
  - ・図書の充実
- ●学習機会の提供業務
  - ・NPO法人設立基礎講座
  - ・市民活動ミニフェア
  - ・公募企画講座
  - ・協働事例研究講座
- ●人材の育成に関する業務
  - ・市民活動スキルアップ講座
  - ・法人管理運営講座
  - ・市民活動団体情報交換会
  - ・中間支援組織研修・意見交換会
- ●調査研究事業

■NPO法人北海道NPOサポートセンター
☎ 011-299-6940
http://npo.dosanko.org/

市民活動団体相互の情報交換や連携の支援、NPO法人設立の支援、活動の支援など市民活動の普及・啓発・発展を目的として活動しています。

- ●サポート事業
  - ・NPO法人申請・登記等の実務サポート
  - ・年度末書類作成支援
  - ・日常会計業務支援
  - ・組織運営・会計・経営相談 etc.
- ●人材育成・研修事業等
  - ・NPO会計講座
  - ・大学と連携したNPO講座
  - ・NPO法人支援研修
  - ・NPOインターンシップ事業 etc.
- ●その他
  - ・NPOファンドレイジング調査研究
  - ・NPO共同事務所運営
  - ・NPO法人連絡会の開催
  - ・NPO法人支援連携活動
  - ・コミュニティビジネス支援事業 etc.

■札幌市市民活動サポートセンター
☎011-728-5888
http://www.shimin.sl-plaza.jp/

札幌で活動しているボランティアやNPO団体など、さまざまな分野の市民活動団体を支援する総合拠点です。

- ●情報提供や相談
- ●研修学習の場
- ●団体同士の交流を支援
- ●団体の活動を支援

札幌エルプラザ

道内各都市のNPO支援団体
旭川NPOサポートセンター（旭川市）　NPOサポートはこだて（函館市）　苫小牧NPO連合会あゆ～む（苫小牧市）　釧路市民活動センターわっと（釧路市）
えべつ協働ねっとわーく（江別市）　ひとまちつなぎ石狩（石狩市）　えにわ市民プラザ・アイル（恵庭市）　室蘭市市民活動センター（室蘭市）など

表紙に掲載された団体

保健・医療・福祉	ウロギネ女性の会	大科宣子看護師講師の勉強会
	重複聴覚障害者と高齢ろうあ者の在宅福祉を考える会「とも」	百合が原公園にて野外支援
社会教育	NPO法人さっぽろ自由学校「遊」	20周年記念イベントより、ゴミファッションショー
まちづくり	特定非営利活動法人　旧小熊邸倶楽部	北海道内の歴史的建造物の保存、活用
学術・文化・芸術・スポーツ	特定非営利活動法人コンカリーニョ	夏祭り
環境保全	NPO法人　あそべンチャースクール	みんなでクッキング
	循環ネットワーク北海道	ダンボールで堆肥作り
	NPO法人　環境活動コンソーシアム　えこらぼ	親子でまるごとサケ体験
	環境NGO ezorock	RISINGSUN ROCKFESTIVAL
人権・平和	みんなの広場ハンマダン	さっぽろ村ラジオ番組「東西南北ソリマダン」収録
国際協力	北海道開発教育ネットワーク（D-net）	国際理解ワークショップ風景
	認定NPO法人　「飛んでけ！車いす」の会	タイの障がい児へ車いす寄贈
子ども	NPO法人子育て支援ワーカーズプチトマト	集団保育のようす

市民活動相談窓口のご案内

●**日　時**：面談　火～金曜15：00～18：30
電話　011-728-5888
FAX　011-728-7280
メール shimin-soudan@shimin.sl-plaza.jp

●**場　所**：札幌市市民活動サポートセンター

●**相談担当**：さっぽろパブリックサポートネットワーク(さぽネット)

喜多洋子（NPO法人子育て支援ﾜｰｶｰｽﾞ プチトマト代表）
95年プチトマト設立。09年三世代交流広場「café 亜麻人（あまんと）を麻生商店街振興組合と開設。05年さぽネット設立。
http://petittomato.i-cis.com/

小泉雅弘（NPO法人さっぽろ自由学校「遊」理事）
90年の設立時より、さっぽろ自由学校「遊」の事務局を担い、市民が主体となる学びの場づくりをすすめている。
http://sapporoyu.org/

滝口香織（NPO法人さっぽろ自由学校「遊」事務局）
06年よりさっぽろ自由学校「遊」ボランティア、08年より事務局員となる。企画運営や会報誌の編集に携わる。

吉田三千代（ネイバーズ代表）
98年に「飛んでけ！車いすの会」を設立。今年同団体を卒業し「ネイバーズ」を設立。アジアの隣人を支援する活動を開始。
http://asianneighbors.wordpress.com/

三浦博志（ヒマラヤ圏サパナ代表）
02年、同団体設立。ネパール、チベット、北タイの異文化を紹介し、日本を振り返る場をつくる企画を展開中。05年、さぽネット設立。
http://www.sapana.de/

さぽネットはこんな活動をしています

●**イベントカレンダー**
道内NPOの市民活動イベントを紹介するホームページです。イベント情報をおよせください。

●**市民活動パンフレット発行**
市民活動の基礎知識、団体紹介、相談内容の統計などをわかりやすく解説しています。

●**NPOのための講座**
NPOの本質を学び、運営・事業・広報などのあり方を考えます。

・市民活動サポートセンターとの協働講座
さぽネットメンバーが講師となって市民活動を皆で考えます。
・市民活動にいかすパソコン講座
活動のポイントをおさえ、省力化をはかりながら、事業の質をアップするIT技術を学びます。

さぽネット　検索

http://saponet.jimdo.com/

札幌市市民活動サポートセンター　2010年度市民活動相談の報告書「市民活動」
企画/編集/制作/発行：さっぽろパブリックサポートネットワーク
制作資料協力：札幌市市民活動サポートセンター指定管理者　（財）札幌市青少年女性活動協会　発行日：2011年7月17日

ゆるやカフェ
にぎやカフェ

畳のスペースにヨーロッパの木のおもちゃがたくさん。
お子さんを遊ばせながら、ゆっくりコーヒーやお茶をどうぞ。
スポット保育もお受けします。

café 亜麻人（あまんと）

三世代交流ひろば　亜麻人（あまんと）　札幌市北区麻生町6丁目14-6　☎011-728-3700

ネイバーズは、国内外の障がい者や外国人の支援をしています。
http://asianneighbors.wordpress.com/　Fax:011-612-3021

サパナは自然と共生するチベット・ネパール・北タイの異文化を紹介し、日本を振り返る場を作っています。

ヒマラヤ圏サパナ

●アムド・チベット族の里と大草原トレッキング…2011年9月17日～24日
アムド大草原を横断し、チベット族の民家を訪ねる。
●山岳民族村トレッキングと古都チェンマイ…2011年11月2日～8日
山岳民族カレン族の村々をトレッキング、ホームステイ。
ツアーパンフレットご請求ください

http://www.sapana.de/　☎011-887-9700

自由学校 遊（ユウ）

私が変わる、世界が変わる。
NPO法人さっぽろ自由学校「遊」
2011年度講座　受講生募集中！

さっぽろ自由学校「遊」は、
市民がつくる市民に開かれた学びの場です。

【問合せ先（講座会場）】
〒060-0061
札幌市中央区南1条西5丁目愛生舘ビル2F
TEL.011-252-6752
syu@sapporoyu.org　http://sapporoyu.org/

人を支える、人がいる。
特定施設入居者生活介護
Wisteria N17 ウィステリア N17

介護・健康管理
●24時間専門スタッフが常駐

ヘルパーコール
●緊急時も迅速対応

1階に医療・介護施設入居
●なの花薬局北17条店
●デイサービスセンターはる北17条
※デイサービスセンターはる北17条のご利用には別途ご契約が必要です。

資料請求・お問い合わせは
0120 FreeDial 0120-137-065　http://www.wisteria-n17.com/

地下鉄南北線
「北18条」駅より
徒歩1分。

建物完成写真

Nihon Leben 株式会社 日本レーベン

■高齢者住宅事業部
〒001-0017 札幌市北区北17条西3丁目2番1号
TEL（011）727-1722　FAX（011）727-1723

■本社
〒060-0010 札幌市中央区北10条西24丁目3番地
TEL（011）615-9900　FAX（011）615-9901

株式会社 メディカルシステムネットワーク
http://www.msnw.co.jp/
【東京証券取引所市場第一部（証券コード:4350）】の100%子会社です。